

R2.11.10 臨時部長会議資料  
こども未来部 保育・幼稚園課

## 「信更保育園の休園について」



こども未来部 保育・幼稚園課

## 1 信更保育園 入園状況(推移)

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
信更地区の 未就学児童数	17	17	15	15	14 (R2.10.1現在)
園児数	4	7	4	4	2

※令和3年度の園児数は、新規入園児がない場合

## 2 長野市公立保育所の適正規模及び民営化等基本計画

中山間地域において、2年連続して、年度当初の入所園児数が10人を下回った公立保育所は、休園や統廃合などを含む施設の存続のあり方について、集団保育の必要性や施設の効率的な運営等の観点から、対象となる地域関係者及び保護者との協議を開始する。

## 3 主な経過

- ①平成30年度 地域及び保護者との協議・説明会開始
- ②令和元年8月22日 「保育園を考える住民集会」
  - (市)休園の提案 (地域)保育所の継続を要望
- ③同年9月18日 「保育園問題を考える委員会」発足
  - 園児勧誘等による園継続の対策協議開始
- ④同年12月19日 住民自治協議会、保育園問題を考える委員会から要望書の提出
  - 当面の間、特例として休園の先送りを要望
- ⑤市は、要望書を受け令和2年度の信更保育園の継続を決定
- ⑥令和2年8月20日 「保育園を考える住民集会」
  - 新規入園児の見通しが立たないこと等により、休園に同意

## 4 地域関係者及び保護者の同意

令和3年度からの休園について、令和2年9月28日、住民自治協議会会長・保育園問題を考える委員会委員長、信更保育園保護者会長から同意書の提出

### <休園同意書に付された条件>

- 休園であり閉園、廃園ではない
- 休園中も園児の募集は継続すること
- 転園先への送迎バス(タクシー)の運行をすること
- 転園先への送迎バス(タクシー)は、西側は信州新町保育園あるいは七二会保育園へ1便、東側は塩崎保育園へ1便を原則とする
- 保護者が希望すれば東側、西側両方向へ同時に送迎バス(タクシー)を運行すること
- 今後も保護者の要望については丁寧に協議に応ずること
- 保護者が信州新町保育園、七二会保育園、塩崎保育園以外の保育園に入園を希望した場合は、送迎も含め保護者と十分協議すること

## 5 市の対応

- ・信更保育園は令和3年度から休園
- ・園児の募集は継続し、送迎バス等を東西へ各1便運行予定
- ・保護者の要望は個々に相談に応じる

## 6 今後の予定

11月17日 政策説明会

## 【参考】令和元年度からの主な会議等

年月日	会議等
令和元年 5月29日	保護者との意見交換（全員参加）
7月2日	住民自治協議会役員会（三役・事務局等）
8月22日	保育園を考える住民集会（住民約50人）
9月18日	「保育園問題を考える委員会」発足（委員14人）
12月19日	住民自治協議会・保育園問題を考える委員会から要望書提出（要望）「当面の間特例として休園の先送り」
令和2年 5月27日	保護者との意見交換（全員参加）
6月17日	住民自治協議会三役会（三役・事務局等）
7月3日	保護者との意見交換（4人参加）
7月8日	住民自治協議会三役会（三役・事務局等）
7月22日	保育園問題を考える委員会
8月20日	保育園を考える住民集会において休園の同意（住民約30人）
8月28日	保育園問題を考える委員会
9月28日	住民自治協議会会長・保育園問題を考える委員会委員長、信更保育園保護者会長から休園同意書の提出

※「保育園問題を考える委員会」  
（委員）住民自治協議会役員（4人）、信更保育園全保護者（4人）、信更若者会議（5人）、アドバイザー（1人）